

健 や か 運 動

協力店だより

練馬区子どもたちを健やかに育てる運動(健やか運動)は、区民の皆様が、青少年の健全育成について認識を深め、地域、学校および行政が一体となって非行を防止していくことを目的とする運動です。

この運動では、健やか運動協力店の活動・青少年育成地区委員会による協力店加入要請活動や青少年を取り巻く環境実態調査・夕べの音楽の放送のほか、運動を広めるために健やかカレンダーを発行しています。

健やか運動協力店の皆様や青少年育成地区委員をはじめとして、区民の皆様が子どもたちを見守り、声をかけ、導いてくださるようお願いいたします。



.....

7月は内閣府の主唱する 「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です。

地域や協力店の皆様には、日頃から子どもたちを温かく見守り、時には厳しく接していただくなど、大勢の方にご協力をいただいております。

最近では非行だけでなく、子どもたちが様々な問題に巻き込まれ、被害に遭うことも多くなっています。そのため、学校や保護者の目が離れたところでも、地域の大勢の方々が見守りや声かけをしてくださることで、青少年自身が見守られていることに気が付き、被害を未然に防ぐことができます。

青少年の健やかな成長を支援する環境づくりに向けて、皆様のご協力をお願いいたします。

.....



令和5年7月1日発行

発行責任者 練馬区教育委員会事務局 こども家庭部 青少年課

〒176-8501 練馬区豊玉北6-12-1 03-5984-4691(直通)



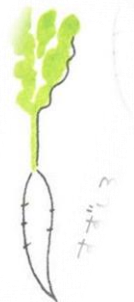
健やか運動についてもっと知りたい方はココからチェック (区HP)

協力店にインタビュー

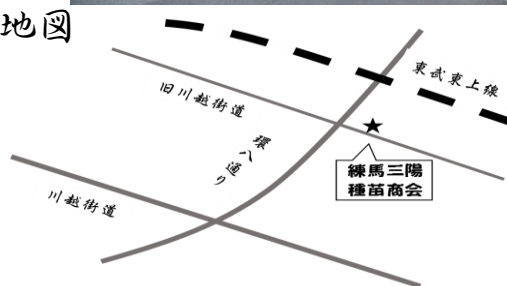


日日草

今号は、青少年育成第八地区委員会にご協力をいただき、北町1丁目北一商店街にある練馬三陽種苗商会(通称;種子屋)の山口さんご一家にお話を伺いました。



地図



練馬区立石神井公園ふるさと文化館所蔵「四時交加(しじのゆきかい)」
寛政10年(1798)刊 江戸市中の人々の風俗を四季に即してつづっている

長い間地域の子どもの健全育成を見守り続けていただき、ありがとうございます。健やか運動協力店への加入のきっかけを教えてください。

種子屋は地域貢献を考え、「ひまわり110番」に加入しています。三代目の店主は北町小学校PTA会長を務めていましたので、四代目の私たちも自然に志を引継ぎました。今では「子どもは未来のお客様」と大事に思い運動に参加しています。



(写真左) 左から順に
練馬三陽種苗商会 山口さん4代目ご夫妻
第八地区委員会 田口さん 矢作さん

今号のインタビューにあたっては、感染症対策を講じた上で行いました。

お店を現住所で開店した理由を教えてください。

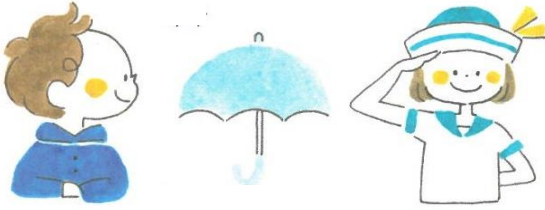
大正時代にこの地に根をおろし、110年前から地元で育てていた野菜の種と苗を、今でいう通信販売の商法を使って全国に卸していました。店の前は、川越と東京神田万世橋を結ぶ商業が発展した旧川越街道です。野菜を積み牛や馬にひかれた荷車で万世橋の卸売市場へ行きました。第1便の朝3時に合わせて火鉢を温め、お茶を用意し、種苗の注文を受けます。復路には種苗を用意して荷車に乗せました。

今はお店の開店時間は児童生徒の通学時間に合わせて朝8時です。



🔪地域の子どもたちへの見守りをされていて気がついたことはありますか？

挨拶を通して顔見知りになることは、先代から変わらずに続けており、お店の前の通学路で開店準備をしている時は、子どもたちひとりひとりに元気よく「いってらっしゃい」と言い、下校時も「おかえり」と声をかけています。子どもは未来のお客様ですが、母の日には花を選びに続々来店します。真剣なまなざしは、家族に喜んでもらいたい気持ちにあふれています。



写真左・らんの鉢植 右・観葉植物

🔪子どもたちが地域で安全安心に過ごすためにどのようなことが大切ですか？

全ての始まりは『挨拶』から。「おはよう」「ありがとう」等挨拶から人間関係が始まります。学校にはセキュリティ対策で扉や鍵がありますが、本当の安全安心は挨拶だと思います。大人の声かけが必要です。



🔪夏に向けて花のおすすめ、涼しさポイントのアドバイス。

日日草、ハイビスカスは屋外向けに、屋内向けには観葉植物を勧めます。どんなことも失敗したらやらなくなっちゃうので、植物は種子屋で失敗しない技を分かりやすく教えます。学校へも夏に向けてグリーンカーテン（ゴーヤ、キュウリの苗）の教材を必要な分搬入します。子ども時代に必ず経験して欲しいと考えています。園芸オールインワン。いい苗いい種、いつでも始められます。

🔪地域の子どもたちや保護者の方にメッセージをお願いします。

私は子どもの時から身近に植物があり、育てていく中で好きという気持ちを持ちました。身近な大人が手をかけて、子どもは成功体験を積んで欲しいですが、家庭や学校で経験することなく過ぎてしまうことを危惧しています。全ての子どもに好きを経験してもらいたい。お店で土と種をそろえたら、後は愛でること。愛することを育む尊さを応援します。



(写真)
練馬三陽種苗商会3代目ご夫妻
山口安久さん フサ子さん



練馬区立石神井公園ふるさと文化館所蔵

先人たちの種づくりの足跡をたどりたい方は、こちらをどうぞ

「石神井公園ふるさと文化館」 <https://www.neribun.or.jp>

「学びと文化の情報サイト」 <https://asobiosentoya.jp/kouzaevent/detail/1233>

練馬の文化財第104号「山口家資料」

■編集後記

56号発行は青少年育成第八・桜台・大泉西地区委員会が担当しました。次号(令和5年11月発行)は大泉北の協力店にインタビュー、光が丘、大泉東の環境部委員のメッセージを予定しています。お楽しみに。



各地区委員会より

🍀健やかな子どもたちの成長を願って🍀

育成桜台地区委員会は旭丘小、小竹小、開進第二小、開進第三小、開進第四小と旭丘中、開進第三中、開進第四中と協力して子どもたちの健やかな成長を願って多方面の様々な活動をしています。主な事業としては1泊の津南キャンプ、芋掘り、小中学校の音楽祭、手作り教室などがあります。

また環境浄化活動として年に2～3回、地域の書店やコンビニを周り不健全図書や雑誌類の状況をチェックして都や区に報告しています。オリンピック前くらいからそれらが目立たなくなり、区分陳列の仕切りも無くなったお店が増えてきました。しかし最近また18禁にはなっていないけれど子どもに見てほしくない雑誌が増えてきたようにも思います。まだまだ目が離せない状況です。

子どもを取り巻く環境は変化しています。目に見える環境はこのようにチェックできますが、子どもがより大きな影響を受けているネット環境は目に見えていません。子どもたちが善くも悪くも大きな影響を受けるネットの世界についても理解する必要があると思います。

健やか運動協力店の皆様、いつもありがとうございます。子どもたちの通学や生活を見守ってくださり、声掛けして下さるお店の明るい雰囲気子どもたちを健やかな成長に導いてくれていると確信しています。大きなガラス窓越しに見てくださるお店の方の温かい眼差しは確実に町の雰囲気を作っています。学校近くのコンビニのお店の方が、最近の子どもたちの様子をたくさん教えてくださりとても心強く感じました。活動を通してお店の方からお聞きした話などは、なるべく学校やPTAとも共有していきたいと思います。「すこやか」ってとても素敵な言葉だと思います。多様な価値観の時代ですが、それでもやっぱり「すこやか」な成長を願うのは皆さん同じだと思います。健やか運動をこれからもよろしく願いいたします。

青少年育成桜台地区委員会環境浄化活動実行委員会委員長 宮原周



🌻地域ぐるみの安全な社会環境づくりについて🌻

大泉西地区委員会には、5つの小学校（大泉第二、大泉第三、大泉第四、大泉第六、大泉西）と大泉西中学校が所属しています。この地区の健やか運動協力店の方々へは、環境部より学校の登下校時の見守りなどをお願いしています。また、スーパーなどでの買い物時の子ども様子は、マスクでその表情を読み取ることが難しく思いますが、協力店の方々子どもたちをいつも気にかけて下さり、積極的にお声がけをしてくださっていることを知り、心が温まる思いでした。

コロナ禍において、スーパーの回収スペースに、多くの親子連れ家族が自宅でのプラスチック類、ペットボトルなどの分別ごみをお持ち込みされているとお聞きし、環境への関心が高まっていると感じました。また、乾電池や紙パックの回収スペースには、土日は行列ができることがあり、資源ごみのニーズも高まっているようでした。このように地球環境に意識を向けることで、物を大切にでき、そのあとのゴミの行方にまで考えられるようになります。また、子どもたちにとってコミュニティとして地域の環境もとても重要です。地域の皆様の声かけや見守りにより健全で安全な環境をつくるのが何より大切であると感じています。

子どもの成長には、まず家庭での親と過ごす時間や人との会話、触れ合いが必要です。その中で社会のマナーやルールを学びます。毎日の忙しい時間の中で、成長期の子どもをしっかりと話すことが保護者として必要かと思えます。基本的な家庭での生活習慣を身につけることが何より大事だと思えます。

これからも家庭、学校、地域、関係団体が連携を図りながら子どもたちの成長を見守っていけるような活動をしていきたいと思えます。健やか運動加盟店の方々へのご厚情に感謝いたしますとともに、今後ともこのような活動が続いていけますことを願っております。

青少年育成大泉西地区委員会環境部長 高橋靖子

